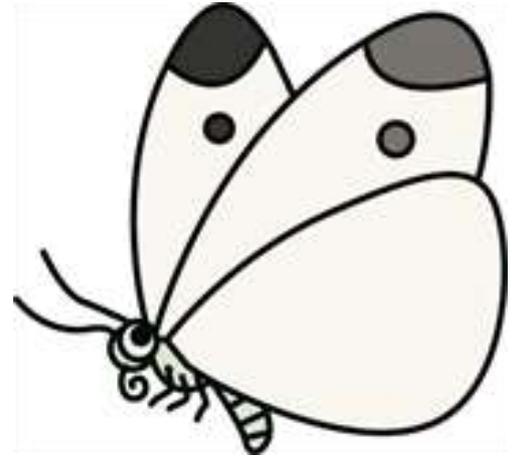


# 5月30日（木）モンシロチョウ

モンシロチョウを、見たことがありますよね。**黒っぽい紋**がついているシロチョウなので、モンシロチョウと言います。



モンシロチョウは、日本中にほんじゅうにいるそうです。でも、**夏**になると急にきゅうに見みなくなります。

どこへ行ってしまうかという、暑あつさを避さけて、**気温**きおんが低ひくい所ところに行いってしまうのだそうです。

中なかには、**海外**かいがいまで行いくチョウもいるそうです。どうやって海うみを渡わたっていくのでしょうか。

遠とおくの国くにまでとんでいる時ときに、疲つかれたら**船**せんを見みつけて休きゅうけい憩するのだそうです。でも、船ふねがないときだってあります。そんなときは、そのまま、海うみに浮うかんで休やすむのだそうです。チョウの羽はねには、水みずをはじく役目やくめのある粉こながついているのです。

小ちいさなチョウにも、いろんないふしふしぎぎな力ちからがあるのですね。人間にんげんだって、海かいがい外がいまで泳およいで行いくのはとってもたいへんです。飛とんだり浮うかんだりして海かいがい外がいまで行いってしまう**チョウ**の生いきる力ちからには、驚おどろかされます。

村越 新